奄美市立宇宿小学校　学校だより

宇宿っ子



令和8年9月30日発行　9月号

心を一つに、地域とともに

校長　久留　龍二



長い夏休みを終え、学校に子供たちの元気な声が戻ってきました。日に焼けた笑顔や少し成長した姿から、心も体も一回り大きくなったことを感じます。

二学期が始まり、子供たちは運動会に向けて一生懸命練習に励んでいます。今年のスローガンは、**「つきすすめ　心を一つに全力ダッシュ　ゴールの先は優勝だ！」**です。

グラウンドには、走る音、応援する声、友達を励ます声が響いています。速く走ることだけが頑張ることではありません。最後まであきらめないこと、友達の頑張りに声援を送ること、失敗した仲間に優しく声をかけること――　一人一人の姿の中に、宇宿っ子の「優しさ」と「たくましさ」が表れています。

「一人ではできないことも、心を一つにすればできる。」

これは、運動会だけでなく、学校生活そのものにも通じることだと思います。一人一人の力は小さくても、互いを認め、励まし合い、力を合わせることで、大きな力になります。

そして、二学期は地域とのつながりを改めて感じる季節でもあります。

先日の敬老会では、子供たちが地域のおじいちゃん、おばあちゃん方の前で歌や踊りを披露し、温かな拍手をいただきました。子供たちの笑顔に、会場の皆様も笑顔で応えてくださり、そこには世代を越えた温かな交流が生まれていました。

また、八月踊りでは、地域の皆様に踊り方を教えていただきながら、子供たちも輪の中に入りました。太鼓や唄に合わせ、地域の方々と肩を並べて踊る子供たち。その姿を見ていると、奄美の大切な文化が、子供たちの心へと確かにつながっていることを感じます。

昔から**「子は地域の宝」**と言われます。宇宿の子供たちは、学校だけで育つのではありません。家庭に支えられ、学校で学び、そして地域の皆様に温かく見守られながら磨かれ、成長していきます。まさに、子供たちは地域に育てていただいています。

いつの日か子供たちが大人になったとき、

「地域のおじいちゃん、おばあちゃんと一緒に踊ったな」

「みんなが自分たちを応援してくれたな」

そんな思い出を、ふるさとの風景とともに思い出してほしいと思います。その記憶は、きっと子供たちの心に残り、ふるさとを大切に思う心へとつながっていくことでしょう。

運動会のゴールの先にあるのは、優勝だけではありません。仲間との絆、家族や地域の皆様への感謝、そして「自分はたくさんの人に支えられている」という実感があります。

「一人の力ではなく、みんなの力で。」

走る子供たちの背中を、家族と地域、そして学校が一つになって応援する。そんな温かく、心に残る運動会にしたいと思います。

「きらり輝く宇宿っ子」――　心を一つに、地域とともに、さらに輝く二学期をつくっていきましょう。

２学期スタート！

長い夏休みも終わり，2学期がスタートしました。

9月４日(金)は、授業参観にSOSの受け止め方教室が行われました。授業参観では、各学級道徳や学級活動の授業を行いました。子供たちが、考え議論しながら授業を進めていく様子が伝わったことと思います。 保護者を対象とした「SOSの受け止め方教室」では、スクールカウンセラーの川元先生を講師に招いて、これから子供たちが遭遇するであろう SNS を通したトラブルや心の不安、その対処法や家族としてできることなどをじっくり考えるよい機会となりました。



【1・2年生】



【3・4年生】



【5・6年生】



【SOS の受け止め方教室】

PTA レクリエーション！

これまで各クラス単位で行われていた学級レクリエーション。兄弟関係も多いので、今年から全校で行うことになりました。9月５日（土）、当初マリンレジャーの予定でしたが、あいにくの天候不良。体育館において親子で屋内スポーツに汗を流しました。予想以上に盛り上がりを見せたのが「キックベースボール」。子供たちに負けじと大人も大ハッスル。親子で笑顔あふれる充実したレクリエーションになりました。







☆今月のキラリ☆

台風が多く発生している今年。子供たちが植えた学級園のひまわりへの影響が心配されましたが、複数回の台風にも負けずに、見事に花を咲かせました。大切にお世話をした子供たちや校務員さんの思いが届いたのでしょうね。ひまわりのように〝明るく強く大きく育て 宇宿っ子！〟



～はげっ！　いいだっか！～

秋季大運動会のお知らせ

10 月４日(日)は，令和8年度奄美市立宇宿小学校・宇宿校区秋季大運動会が開催されます。「**つきすすめ 心を一つに全力ダッシュ ゴールの先は優勝だ！**」のスローガンのもと子供たちは炎天下の中、本番に向けて一生懸命練習に励んでいます。地域種目もとても楽しみです。今年も学校・地域が一つとなり大いに盛り上がることでしょう。たくさんの方々のご来校をお待ちしております。

期　日：10 月４日(日)

【晴天時】宇宿小運動場

開会式	8:30	～	8:50
競技(午前の部)	9:00	～	11:40
昼食	11:40	～	12:30
競技(午後の部)	12:30	～	14:00
閉会式	14:00	～	14:30

【雨天時】宇宿小体育館

「稲すり踊り」	8:30	～	8:50
開会式	9:00	～	9:20
競技(昼食なし)	9:20	～	11:00
閉会式	11:10	～	11:40

※ 雨天時、校区運動会は中止です。小学校の「走」の競技については，後日実施します。





【運動会練習の様子】

10・11 月の主な学校行事

【10 月】

1日(木)　PTAあいさつ運動(前島さん・竹山さん・西田さん)
2日(金)　運動会準備
4日(日)　宇宿小学校・宇宿校区秋季大運動会
5日(月)　振替休日
11日(日)　第121回笠利町招魂祭相撲大会
22日(木)　第2回 PTA 運営委員会
25日(日)　第71回笠利地区市民体育祭
29日(木)　市小学校陸上記録会(6年生)

【11 月】

1日(日)　地域が育む「かごしまの教育」県民週間(～7日)
2日(月)　PTA あいさつ運動(鮎川さん・川口(貴)さん)
6日(金)　いもほり
8日(土)　奄美市市民体育祭
14日(土)　土曜授業→12/5(土)に変更予定
17日(火)　研究提携校宇宿小公開研究会
22日(日)　第65回笠利地区町内一周駅伝競走大会
30日(月)　人権教室、第2回学校評議委員会

入賞おめでとう

【県図画作品展】

県特選：６年　川口 剛樹



「ぼくだけの秘密の景色」

県特選：６年　南 玲衣奈



「六年間通った廊下」

市特選：２年　徳 莉乃美



「てつぼうでみんなであそんだよ」

図画、作文、理科作品、絵はがき等、みんなよく頑張りました。

【県児童生徒作文コンクール】

地区入選（市特選）：１年　川口 汰樹

地区入選（市特選）：４年　川口 陽央里

地区入選（市特選）：５年　南 澄玲

地区入選（市特選）：６年　南 玲衣奈

【世界自然遺産の日 記念 絵はがきコンテスト】

審査員特別賞：６年　南 玲衣奈

メッセージ賞：５年　渋谷 穣

メッセージ賞：４年　川口 陽央里

【理科作品審査会】

市特選：５年　竹山 那奈

令和８年度　保護者学校評価

※　４段階評価（５：よくあてはまる　４：ややあてはまる
２：あまりあてはまらない　１：まったくあてはまらない）

（回答人数15人/16人中）

	評価項目	R７（後）	R８
①	子どもたちは学校に行くことが楽しそうである。	4.3	**4.5**
②	学校は保護者・地域の願いに応えている。	4.7	**4.7**
③	学校便り・学級通信等は，年間を通して，学校での子どもたちの様子を分かりやすく伝えている。	5.0	**4.7**
④	学校は家庭への連絡や意思疎通を積極的に，きめ細かく行っている。	4.5	**4.7**
⑤	学習内容や進度等を学級ＰＴＡや学級通信などによってよく知ることができる。	4.7	**4.5**
⑥	学校は，子どもの能力や努力を適切・公平に評価している。	4.7	**4.6**
⑦	学校は，子どものことについての相談に適切に応じている。	4.7	**4.7**
⑧	学校は，子どもの間違った行動には厳しく指導している。	4.8	**4.7**
⑨	子どもは授業が楽しくわかりやすいと言っている。	4.3	**4.4**
⑩	子どもの心身の健康について，学校に気軽に相談できる。	4.9	**4.9**

～自由記述欄～気付かれたことを何でもご自由にお書きください。

○　いつもありがとうございます。
○　いつも子供たちのためにありがとうございます。
○　いつも優しく見守ってくれてありがとうございます。毎日、学校が楽しいみたいです。
○　台風での引き渡しでは、子供を安全に保護者へ渡してくださり、先生方の配慮に感謝しています。いつもありがとうございます。

※　学校に行きたくないという日が増えた。でも先生方やクラスの子たちが原因解消にすぐに対応してくれ、とても感謝しています。ありがとうございます。
※　いつも楽しい学校であってくれてありがとうございます。宿題で時折、泣いています。学校でたくさん勉強してきているので、宿題は、自分で好きな時間をすごすこととしてくださるといいなと思います。
※　冷水器の設置について、動いていたがあれからどうなったのかな…と。保護者負担でもよいので設置を検討できないでしょうか。（皆さんの意見をはからないといけないと思いますが…）
※　以前より、子供の不公平感の話を聞くことがすこし少なくなってきた気がします。

令和８年度　学校評議員 学校評価

※　４段階評価（５：よくあてはまる　４：ややあてはまる
２：あまりあてはまらない　１：まったくあてはまらない）

	評価項目	R７（後）	R8
①	子どもたちは学校に行くことが楽しそうである。	5.0	5.0
②	学校は保護者・地域の願いに応えている。	5.0	5.0
③	学校だより・学級通信等は，年間を通して，学校での子どもたちの様子を分かりやすく伝えている。	4.8	4.8
④	子どもたちに道徳性や豊かな情操が身についている。	5.0	5.0
⑤	登下校時，子どもたちは，交通ルールやその他のマナーを守っている。	4.8	4.8
⑥	地域で過ごす子どもたちは，安全を考え，友達と仲良く過ごしている。	4.8	4.8
⑦	地域行事への子どもたちの参加は盛んである。	5.0	4.8
⑧	地域行事への教職員の参加・協力は十分である。	5.0	4.8
⑨	教師の言動・服装には，子どもたちとの信頼関係を築く上で十分な配慮が見られる。	5.0	5.0
⑩	学校は地域との連携を重視した教育課程を推進している。	5.0	5.0

～自由記述欄～気付かれたことを何でもご自由にお書きください。
○　教室の入口のドアの段差が気になるが、事故等はないか？

【考察及び話し合い内容】
○　今回も全ての項目で４．８以上の高評価をいただいた。各集落からの評議員ということもあり、地域行事への子供・教師の参加については、より関心を示している。
○　今後の児童数の推移をみると、数年後には全校で 20 人を下回ることになる。児童数の確保に努めていきたい。

７月に保護者・学校評議員の皆様にご協力いただいた学校評価の集計になります。結果やいただいたご意見等をもとに今後の教育活動に取り組んでいきます。ありがとうございました。